

補助事業番号 2025M-157
補助事業名 2025年度 福祉機器の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人慈心会

1 補助事業の概要

当施設の特設浴槽は施設開設以来26年使用しており、入所者の介護度が重度化する中で、快適に安全に入浴していただくことを目的として、(公財) JKA様の「福祉機器の整備補助事業」を活用し、特設浴槽の更新を行いました。

2 本事業により導入した機器

① 特設浴槽 一式 (<https://www.hikarigroup.jp/hikarien/topics/449.html>)

メーカー：酒井医療株式会社

商品名：シャワーポッド アラエルドーム、入浴用車いす



【シャワーポッドアラエルドーム】



【入浴用車いす】

設置場所：【特別養護老人ホームひかり苑】



② 本事業に係る印刷物等

2025年7月発行 「一期一縁 ひかり苑だより第4号」

運日、全国各地から猛暑や、濁・川・山からのニュースが届いています。今年の北海道の梅雨入りは6月10日頃と、昨年より12日ほど早く、梅雨明けの予想は7月7日頃という事で、16日ほど早くなりそうです。（確定日は9月に発表）厚生労働省が公表した『職場における熱中症による死傷災害の発生状況』によれば、令和8年に熱中症で死傷した労働者は1,257人、そのうち31人が亡くなっています。こうした深刻な事態を受け、本年6月1日から事業者に対し、熱中症対策の実施が義務付けられました。

私たちは空前的な暑さの中で業務が中心ですが、特に夏期の入浴介助は高温・多湿の中での介助になりますので、水分補給をしっかりと行い、ご利用者さまの安全な介助に努めてまいります。

ひかり苑では、6月に従来型浴室の全面改修と入浴設備の入れ替えを行いました。浴室の改修では、「無塵材のあふれる街づくり事業補助金」を受け、壁面に無塵材を使用し、木の香りがたつ浴室が完成しました。そして、浴槽の入れ替えには公益財団法人JKA（股輪）の「福祉機器整備補助金」並びに永年寺町の「ふるさと納税福祉事業者支援補助金」を活用させていただき、自動洗体方式のドーム型浴槽を3基導入しました。

これにより感染対応時においても、安全、快適に入浴していただけます。また職員の方の身体的負担の軽減につながることもありがたいと思っています。

社会福祉法人 慈心会 ひかり苑 施設長 吉田 吉成

ひかり苑だより
第4号
令和7年7月発行

< お知らせとお問い合わせ >

- 8月より理髪料の金額が下記の通り変更になります。ご理解頂きますようよろしくお願いいたします。
 - ・カット 1,500円 → 2,200円
 - ・カット・顔そり 2,000円 → 2,750円
- 先日、郵便でもご案内しましたが、下記の保険証類を提出をお願いします。
 - 【全 員】健康保険証（資格確認書）・介護保険負担割合証
 - 【対象者のみ】後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証・重度障害者医療費受給者証
 - 介護保険負担限度額認定証

従来型の浴室が改修されました

シルバー経済新聞に掲載された浴槽です

湧き出るシャワーボイド「アエル」

快癒・癒生・空気を兼ね備えたシャワーボイド。絶妙に配された特殊のシャワーノズルが、背中や腰など洗いにくい部位もしっかり洗淨。ウルトラファインバブルが毛穴の奥まで入り込み、汚れをしっかりと落とし、肌の弱い方もキープ。シャワーブースの気密性により、身体が冷たず蒸まり、入浴後もほのかに蒸気が持続。野鳥型と比べて断熱は約4割削減可能で、光熱費も抑えることができます。コンパクトに設計ながら、内容は広くしており、小さな浴室でも快適に使用できる。介助する人、される人双方にとって使いやすく、高齢で安心なバスタイムを提供。

大浴場に2台 個別に1台 新しい浴槽が設置されました 浴槽は木の良い香りがします

Instagramはこちら

3 予想される事業実施効果

- ① 個別入浴の特殊浴槽により感染症対応時においても、定期的そして安全に入浴できることにより入所者様のQOLの向上が図れます。
- ② 最新の特殊浴槽で介護職員の身体的負担の軽減により、職場環境の改善が図られ、職員の離職防止、採用力強化につながり、安定的な介護サービスの提供が期待できます。

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人 慈心会 （ジシンカイ）

住 所： 〒910-1321

福井県吉田郡永平寺町山王7-30

E-mail： hikarien@hikarigroup.jp

U R L： <https://www.hikarigroup.jp/hikarien/>